

私である

シェルブポート ルイジアナ州 アメリカ合衆国

1960年11月24日

1 私は....あなたが望むなら、私と一緒にマタイによる福音書第14章に目を向けてください。ここでは、プレイヤーラインを呼び出す前に、ほんの数分の話のほんの一部を少し設定して読みたいと思います。そして、息子が少し前に人々に祈りのカードを配りました。私たちが彼らを並べて、少しの間彼らのために祈るためです。さて、マタイによる福音書第14章を開けて、22節から始めましょう。

そして、まっすぐにイエスは弟子たちに船に乗り込み、彼の前に向こう側に行くように強制しました。その間、彼は群衆を送り出しました。

そして、彼が群衆を送り出したとき、彼は祈るために離れた山に行きました:そして夕方が来たとき、彼は一人でそこにいました。

しかし、船は今や海の真ん中にあり、波に揺られていました。風が逆だったからです。

そして、その夜の四番目の時計で、イエスは海の上を歩いて彼らのところへ行きました。

そして弟子たちは彼が海の上を歩いているのを見て、困って言った、「それは霊です。そして彼らは恐れを叫びました。

しかし、イエスはまっすぐに彼らに言われた、「元気になりなさい。それは私です。恐れることはありません。

もし私がそれをテキストと呼ぶなら、私は「それは私です」というテキストを取りたいと思います。

2 大きな漁師の背中が大きくてたくましくて筋肉質で、小さなボートの船首を水中に押し込み始めたのは、太陽が沈んでいた頃だったに違いありません。そして、私が見ることができるよう、彼がそれを海の向こう側に向けると、彼自身に乗って登り、ボートの真ん中あたりで彼の兄弟のアンデレのそばに彼の席に着きました。そしてそれは人が推進したものでした、そしてそれが海を横切る小さな波になったので、彼らはオールを水に浸し始めました。

そして、もちろん、土手に立っている大勢の人々は単に...彼らがこれらの人々によって大きな兆候と不思議を見たその日の午後、彼らから息を吸いました。当時、ほとんどのイスラエルは喜んでいました。そして、彼らがに立っていると、何千人もの人々が手を振って別れを告げ、「急いで戻って」、ほとんどの人々は、ミニスターのグループが彼らのように人々の真っ只中で行われ、行動した後にはそうしましたその日に行われたのを見た。

3 小さな船が海を渡り始めると、たまに一人の男がオールを離れ、手を振って、土手に誰かが手を振っているのを見たり、ハンカチなどを見たりするのを想像することができます。

しばらくして、群衆が彼らの家に向かってさまよい始めたので、おそらく彼らは岸から見えなくなっていたのでしょう。かなり長い間沈黙していたとしましょう。誰も何も言いませんでした。黄昏が始まりました。グループの若い方である若いヨハネが、漕ぐのをやめ、彼の顔から汗を拭き取ったに違いありません。「アブラハムの子供たちと兄弟たち、私たちは今ではないので安心できます。ある種の狂信者に続いて、この男は彼が彼であると言っている通りであると。私たちの人々の多くが今日信じているように、彼は狂信的ではありません。彼は偽の預言者でもありません。

「私は覚えています」と彼は言いました。「私が小さな男の子だったとき、かわいいヘブライ人の母親が私を膝に乗せて旧約聖書の話をしていたとき、私たちの古代の人々がどのようにしてこれに連れてこられたのか土地、そして昔の偉大な預言者たち。」彼がエリヤとシュナムの女性の話を聞くのが好きだった方法—小さな赤ちゃんを生き返らせたのです。「私の母が私にどのように言うか、『ダーリン、かつて神は彼の民と一緒にいました、そして彼らは何の役にも立ちませんでした。』それから彼女が私に話すのに使用する素晴らしい話の1つ、それは息をのむようなものでした、彼らがエジプトからパレスチナ。そして、彼らが子供たちのためのパンを持っていなかったとき、彼らは旅するものも食べ物もありませんでした。神であるエホバは、すでに調理されたパンを天から雨が降らせ、天使たちによって毎晩丁寧に地面に置かれました。。そして、私たちの人々が外に出てこれを手に入れる方法、それが蜂蜜に浸されていた方法、そしてそれがどのように味わったか。そして40年間、止まることなく、偉大なエホバ神が私たちの民を養いました。彼らは職務に就いていたからです。

4 「そして今、兄弟たち」と彼はこれを言ったに違いありません、「それは今日その話を私に新たにもたらしませんでしたか？ この男はどこかでエホバと関係があります。彼がそこに立ったとき、私は彼の後ろの岩に登り、彼がそれらの5つのビスケットを持っているのを見ました。神だけが創造主である神に関連している彼についての何かがあります。なぜなら、神だけが……私は不思議に思って母に言いたいのです。マナをすべて蜂蜜に浸すのに十分な蜂蜜を作るのに十分な蜂をどこで見つけることができるのでしょうか？」そして、私の母は、「息子よ、神は創造主です」と言うでしょう。そして、兄弟たち、今日、人間の手で同じ神がビスケットを取るのを見たとき、それはあなたの心を燃やしませんでした…？ 私は登って、彼がそれを壊したので彼を見て、それを配りました。私はそれが一度だけ起こるのを見たことはありません。私はそれが今日の午後5000回以上起こるのを見ました。そのとき、2人の人間の手がパンを作り、魚を調理し、5000人以上の人々に食事を与えました。今日、この男は神から出ている方であると確信しました。」

5 それから、それはシモンペテロだったに違いありません、と彼は言いました。彼は私たちの宗派のより厳しいものでした。彼はパリサイ人でした。パリサイ人として、私たちは神がすべての言葉を意味すると信じていました。私たちはその言葉を守らなければなりません。私の父は素晴らしく厳格な人でした。彼は神が御言葉を守られたと信じていました。

「それ以来、私たちの釣りが終わった夜遅くに彼が私を連れて行って、私の小さな筋肉をつかんで引き上げると、「シモン、あなたは鉄のように強いです、'それから私の髪を撫でて、彼の胸に抱きしめます。私が彼をなでて、年をとって薄暗くなる彼の目を見ると、彼は言うでしょう、「シモン、座ってください。少しお話ししたいと思います。私は年をとっています、シモン、そしていつか私は去らなければならないでしょう。ボートとネットはあなたに預けなければなりません。あなたも私と同じようにこの海を占領します。そして、あなたもおそらく私と同じシナゴグに参加するでしょう。そして、私はあなたの小さなユダヤ人の心に、私の人生のすべての日が来る人を探していたことを植え付けようと思いました。しかし、彼は今、かつてないほど遠くにいるように見えますが、おそらく彼はあなたの日に来るでしょう、シモン。そして、もし彼があなたの日に来ないなら、あなたはあなたの息子に教えます。」

「当時は見掛け倒しがたくさんありますが、シモン、預言者の言うことを常に覚えておいてください。イスラエル人である私たちは預言者を信じているからです。そして預言者モーセは、この救世主が来るとき、彼は彼のような預言者になるだろうと言いました。さて、彼は教育者ではなく、偉大な神学者ではありませんが、預言者になるでしょう。モーセが言ったので、「あなたの神、主は私に似た預言者を立てるでしょう。」そして、この救世主が来るのを見ると、それは彼が神の預言者になるので、それが彼であることしるしとなることを覚えています。彼は預言者の形で神になるでしょう、そしてそれによってあなたは知るでしょう。」

6 「そして、私の兄弟アンデレがこれらの集会に行き、祈りによって病気の人々を癒しているガリラヤからの癒し手がいると私に言ったとき、ああ、私はそれについてあまり考えたことはありませんでした。そして彼は私に降りて、ナザレのイエスと呼ばれるこの人の言うことを聞くように説得しました。アンデレはすでに彼を救世主として信じていましたが、私には網タイツに固執していました。そしてある日、私はその集会に出席しました。そして、私がボートを離れて彼のいる場所まで岸を下り、彼が私を知らずに彼の前に歩いて行ったとき、彼の目は私の魂の隅々を探しているように見える光のように変わり、私に言った、「あなたの名前はシモン ヨナの子である。」

「それから、私のパパの教えはすべて私の前で瞬きました。彼は神の預言者だったので、これは本当に救世主でした。彼は私の名前さえ知っていただけでなく、私の敬虔な老父の名さえも知っていました。彼は「あなたはヨナの子である」と言ったからです。その日から、私は疑いもなく彼についてきました。世界が彼について何を言っても、私たちの人々が私に何を言っても、その時以来、彼は救世主でした。」

7 ヨハネは言いました。「聖書の物語から彼が今日パンや魚を作ることと結びついているのを見たとき、私は彼がその救世主でなければならなかったことを知っています。彼はそうでなければならぬ。」

それからすぐ後ろに、私は信じます、ボートの船尾に向かって…夕暮れが始まっていたので、ボートはこの時点で浮かんでいました、そして彼らは今日私たちが呼ぶもので、彼らのハードから「彼らの風をキャッチ」していましたオールを引っ張る。「兄弟よ、あなたは私と一緒にいるべきだったのに、ピリポが言ったに違いありません。その日彼がそこに立っているのを見て、あなたの名前がシモンであるとあなたに言った後、彼はそれをペテロ(私たちは今あなたと呼んでいます)に変え、あなたの父(私が知っていた)について話しました、私はその時とても確信していましたみんなに伝えたかったのです。」

8 そして、ご存知のように、友人(私たちの小さなドラマに立ち寄るために)、それについて何かがあります。

一度それが真実であると確信したとき、あなたはあなたの平和を保つことができません。あなたはそれについて誰かに言わなければなりません。じっとしていることができない何かがあります。それは人生であり、あなたは皆にそれを知ってもらいたいのです。

9 そして彼は言いました、「ご存知のように、私には友人がいました。今、私たちの兄弟で、主に愛されているナタナエルです。彼は礼拝が行われている場所から15マイルほど離れていたもので、私は山を歩き回りました。最後に、私は彼の家に来てドアをノックしました、そして彼の素敵な妻がドアに来ました、そして私はナタナエルがどこにいるのか尋ねました。

「そして彼女は言った、「ピリポ、彼は庭を散歩している」。

「そして私は庭に出て行きました、そして私は向こうの木の下で誰かが聞いた、そして彼はこのように祈っていました：『偉大なエホバよ、私たちはあなたが私たちに救いを送ってくださる時を待ち望んでいました。今すぐ配達人を送ってくれませんか？ あなたの民が困っているときにあなたがモーセを送ったので、今私たちに助けを送ってください！』

「そして私は彼に助けが来たと言ってとてもうんざりしていたので、彼がひざまずいたときに私は非常に言うのを忘れていました。私は言った、「さあ、私たちが見つけた人を見てください。救世主、ナザレのイエス、ヨセフの子」。私は彼に他に何も言うのに時間がかからなかった。それは私の心にそうだった。私はそれを破裂させなければなりませんでした。」

それが神が心をつかみ、本当に確信する方法です。じっとしていることはできません。あなたは誰かに言わなければなりません。これを隠しておくことはできません。ろうそくに火をつけてかごの下に置くのは良くありません。あなたはあなたの光を輝かせなければなりません。

10 そして彼はすぐにその要点に到達し、「さあ、私たちが見つけた人を見てください。ナザレのイエス」と言いました。

「そしてもちろん、兄弟たちはナタナエルが常にかかなりの神学者であったことを知っています。そして彼は言った、「さて、ちょっと待ってください、ピリポ。私はあなたを何年も前から知っていて、あなたは正気で健全な人だと思っていました。しかし、今、あなたはあなたがいくつかのタントラムまたはいくつかの深い終わりに行き、いわゆる狂信的な預言者とここで迷子になっているという意味ではありません。もし救世主がいたら、大祭司はそれを知っていると思いませんか？ 彼が私たちの宗派に来て、それについて私たちに話してくれると思いませんか？」

しかし、ご存知のように、当時もそうでしたが、今日もそうです。「神が送る何か、それは私たちの宗派に来なければなりません。そうでなければ、それは正しくありません。」しかし、神は通常、すべての宗派からそれを送り、グループ全体を混乱させて、何かを探して待っている人々に送ります。

11 それで、彼は言いました、「私は彼にその話を引用しました、そして彼は言いました、「さて、ピリポ、あなたはナザレから良いものが何も出てこないことを知っています。」

そしてピリポは、私が今まで聞いた中で最高の答えを彼に与えたと思います。「家にいて批判しないでください。来て、自分の目で確かめてください。」

それは良いことです。聖霊が今日の人々の間で動いていないと人々が言うとき、それは感情です、私は最良の答えは「来て、自分の目で確かめてください。何が起こるか見てください。」

邪悪な、酔っ払った、ストリートウォーカー、そしてすべての人生の歩みの男性が、イエス・キリストの血によってまっすぐにされ、清められ、聖人とされるとき、それは心理学や人間の神学よりも多くを必要とします...それは力を必要とします、人の魂、心、生き方を変える聖霊の再生力。

12 そして彼は言った、「兄弟たち、ナタナエルは準備していました。」そしてもちろん、小さなボートは漂い、暗くなっていきました。そして彼は言いました、「ナタナエルは国中を行き来しました、そして私は彼にあなたについて話しました、シモン、そして彼はあなたを覚えていました、私たちがあなたから何度も、そしてあなたの父親からさえ魚を買った方法についてあなたは教育を受けた人ではなく、魚の領収書の伝票に署名することすらできませんでしたが、それが救世主であることを十分に知っていました。なぜなら、神がそれが救世主のしるしであると約束されたことを知っていて、それを信じていたからです。そして、私が彼を私たちの祝福された主の前に連れて行き、彼が病人のために祈っていた列に歩いて行ったとき、彼がナタナエルの顔を

見るとすぐに、それは再び繰り返されました。彼は言った、「見よ、罪のないイスラエル人」。

「そして、それはそのような方法でナタナエルを驚かせました、「ラビ、あなたはいつ私を知ったのですか?」と彼は言いました。言い換えれば、「あなたはあなたの人生で私を見たことはありません。私がイスラエル人であることをどうやって知ったのですか?」

さて、パレスチナの人々はかなり似たような服を着ていたのだから、彼は服を着た方法でそれを知らなかったでしょう。そして、彼らはひげと彼らのターバンと彼らのローブなどを着ていました。それで、彼は自分がイスラエル人であることを知っていました。「見よ、罪のないイスラエル人がいる。」

「彼は言った、『ラビ、いつあなたは私を知ったの?』

「彼は言った、「ピリポがあなたを呼ぶ前に、あなたが木の下にいたとき、私はあなたを見ました。」

「それで解決しました。その日から、兄弟たち、ナタナエルが彼の顔に倒れて言ったので、あなたは皆、ナタナエルが頑固な信者であったことを知っています。『ラビ、あなたは神の子です。あなたはイスラエルの王です。』

13 「彼のしるしと不思議は私たちに驚かせました。そして、私たちは彼の行動と彼の言うことによってわかります。なぜなら、それは彼の言うことを通過するようになるからです。彼はただ何かについて話すだけの人ではありません。彼は彼が話していることを生み出す人です。」彼が御言葉で語られていることを今でもして下さることを今日私たちがどれほど嬉しく思っているか。

私はコーランを片手に、聖書をもう片方の手に持って、何千倍ものイスラム教徒の人々の前に言いました。「彼らはお互いに反対しているので、どちらも正しいことはできません。そして、彼がするだろうと彼が言ったことを話し、実行し、実行する人に、それを神にさせてください。彼の言葉を守る者に任せなさい…。もし彼が神であったとしても、彼はまだ神であるからです。彼は不滅なので、彼は変わることができません。そして、彼は無限で、遍在し、遍在していて、変わることができません。彼は間違いのない神であり、今夜も当時と同じくらいであり、常に同じです。彼は完璧なので、彼が何であるかから決して変わることができません。ですから、彼が御言葉で何かを言うとき、それが真実であるとあなたの人生を置くので安心してすることができます。」

なぜなら、神がその場で決定を下すように求められた場合、神の決定は完璧だからです。彼は別の時代に戻って「私は間違っていた」と言うことは決してできません。なぜなら...私たちは有限であり、間違いを犯すからです。しかし、彼は無限であり、間違いを犯すことはできません。ですから、もし神がエデンの園で迷子になった人のために現場に呼ばれたら、神はその人が救われる準備をして、彼を救われました。そして、同じ基準で、同じ準備で、罪のない犠牲者の流された血の中で、神は彼に来るすべての罪人を救われます。

もしある人が病気で彼のところに来て癒しを望んでいたなら、彼は医者などの助けを通り過ぎていました、そして神はその場を呼びました、そして彼は彼への彼の信仰に基づいてその人を癒しました、次の人が呼ばれたとき、神同じように動作します。もし彼がそうしなかったなら、彼が最初に行動したときに彼は間違った行動をしました、見てください。ですから、彼は一度は癒し手になることはできず、再び癒し手になることもできません。彼はある日奇跡の神になることはできず、翌日には奇跡の神になることはできません。聖書は、「彼は昨日も今日も永遠に変わらない」と言っていたからです。彼はまだ神です。そして、約束に対して正しい精神的態度をとるなら……聖書でそれを読むとき、それは真実です。何人が別の時代にそれを入れようとしても、それは過去または現在の時代です。未来。彼は自分が「私だった」とは決して宣言しませんでした。彼はいつも私はあつてあるものであるのです。

14 さて、アンデレがシモンのそばに座っていたのはその頃だったに違いありません。私たち全員が……今夜、「救われた誰かの証を聞きたいのですが。彼の恵みによって」と言いました。なぜ、私たちは朝の2時に礼拝を止めなければならないのです。あなたが彼を知っているなら、誰もが彼について知っていることを言いたいのです。ああ、あなたはあなたが話していることを知っているのだから、あなたがみんなに伝えたいことがそれについてあります。それは、何かに対する中途半端な信念と混同されたものではありません。それは何かです...あなたが救い主としてキリストを受け取り、聖霊があなたの人生に入ってきたとき、あなたは何かが起こったことを知っています。あなたがそこにいて、それが起こったのはあなただったからです。もしあなたが神の力によって癒されたことがあるなら、それをあなたの心から取り除くことができるものは世界にありません。あなたが知っているのだから、彼らはそれを説明することができませんでした。

15 福音を宣べ伝えるために出かける人は皆、聖霊のバプテスマを個人的に体験するまで決して行ってはならないと思います。それがイエスが彼らに与えられた資格だったと私は信じています。「あなたが権力に耐えられるまでエルサレムの町にとどまりなさい。そうすれば、あなたはエルサレム、ユデア、サマリア、そしてルイジアナ州シュリーブポートで私の証人となるでしょう。」それ。私はそれが不謹慎に聞こえないことを望みます、しかしあなたはそれが私が何を意味するか知っています。

誰も、あなたがどれほど教育を受けていても、あなたが聖書の中でどれほど賢くても、悪魔はあなたの2倍賢いのです。はい、先生。彼が望むなら、彼はそれをひねって、あなたを最初の読者のネッドのように見せることができます。彼は確かにできます。しかし、もしあなたが経験をして神と直接会ったことがあるなら、あなたはあなたが話していることを知っているのです、あなたからそれを取り除くのに十分な悪魔が地獄にいません。

16 モーセはすべての訓練で、エジプトの神学を教えることさえできました。彼は数学や戦争戦略をブラッシュアップするためにエジプトに戻ることも、神が彼を送り返すこともしませんでした。彼は大学で別の学位を取得するために彼を送り返すことはありませんでした。しかし、彼は砂漠の後ろの神聖な砂の上で燃える茂みで彼に会い、あなたが彼からそれを説明することができない経験を彼に与えました。彼の神学のすべてで、彼は間違いを犯しました、そして彼は神から逃げていました。しかし、彼が神と直接会ったとき、彼はエジプトに戻る準備ができているという何かが彼に起こりました。彼は経験があったので、どんな状況であっても、彼は道を進んでいました。彼は自分が何について話しているのか知っていました。それが聖霊を受けたすべての信者のやり方です。

したがって、今夜は、その小さな船に乗っている彼らの弟子たちは、私たちが今夜ここにいるようなものだったと言います。私たち全員が誰かに話し、経験を与えたいのです。詳細をお伝えしたいと思います。それが彼らのやり方でした。

17 だから、次はアンデレだったに違いない。彼はもうじっとしていることができませんでした。彼らはボートでオールを引っ張っていました、そしておそらくそれはその時浮いていたでしょう。暗闇が入り始め、彼は言いました。「兄弟たち、私たちは皆これに何を言うことができますか？ 私たちがエリコに行った時のことを覚えていますか、そして彼はサマリアのそばに行く必要があると言っていましたか？ そして、なぜ彼はそれらのサマリア人の周りに上がるのだろうかと思います。しかし、彼が街に来て、井戸に座って私たちを街に送って食べ物をもたらしました。私たちが戻ってきたとき、覚えていますか？ 私たち全員がこれを目撃しています。私たちは近くに来て、彼が話すのを聞きました。そして、私たちは皆これに驚いていました、私たちの主は彼と話しているように女性と話しました。しかし、私たちが茂みの後ろで聞くために侵入したとき、または壁の後ろで、彼が彼女に言ったとき、私たちは会話を聞きました、「女性、私に飲み物を持ってきてください」。

「そして彼女は言いました。『ユダヤ人がサマリアの女であるサマリア人に物を頼むのは慣習ではありません。分離しているのですから。私たちはお互いに何の関係もありません。』

「しかし、彼は彼女に言った、「しかし、あなたが誰があなたと話しているのか知っていれば」。

18 ああ、そういう事なのです。「誰があなたと話しているのか知っていたら。」ここにいるすべての罪人が、今夜キリスト・イエスの天国で一緒に座っている存在と雰囲気を感じ、そしてそれがあなたに伝えているその小さな感覚であるなら...あなたがそれが誰と話しているのかを知っていれば。「あなたはこの経験を持つべきです。多分それらの人々は正しいのです」とあなたは心の中で考えています。あなたがそれが誰であるかを知っているだけなら、それは神が話していることです。

「『誰が話しているのか知っているなら、私に飲み物を頼むでしょう。そして、私はあなたがここに引き寄せに来ない水をあなたに与えるでしょう。』

「そして彼女は、『井戸は深く、あなたは何もくみ出すものを持っていない』などと言いました。

「しかし彼は言った、『私が与える水は生命であり、湧き出る、永遠の生命である』。

「そして、問題はあなたが教会に行くべきである宗教的な議論を通して起こります。言った、「あなたが言う、私たちは皆エルサレムに行くべきであると。そして、私たちの父ヤコブはこの井戸を掘り、彼の牛と彼の家族にそれを飲ませました。そして、私たちはこの山で礼拝します、そしてあなたは「エルサレムで」と言います。

「そしてすぐに彼は言いました、『この山でもエルサレムでもありません。しかし、神は霊です。彼を崇拜する彼らは、霊と真理、すなわち霊と真実(まこと)の内で彼を崇拜しなければなりません。』

「そして彼は彼女の霊に連絡して彼女の問題が何であるかを見つけたとき、彼は言った、「あなたの夫を連れて行き、ここに来なさい」。

「『あなたは誰ですか?』

「そして彼は言った、「あなたと話す私がそれである。」

「これ以上言う必要はありません、彼女はそれが旧約聖書に約束された救世主であると確信していました。[テープを破る。]彼女は世界のすべてのことを忘れ、そこに水桶を置いたままにして、街に駆け込み、言った、「さあ、私がしたことを私に言った男に会いに来てください。これはまさに救世主ではありませんか?」そして、その街の人々は、女性の証言のために彼を信じました。」

19 シュリーブポートの人々が今夜彼を信じるだろうか、もし彼が昨日、今日、そしていつまでも変わることがないのであるなら、命の幕屋に来て、彼がしたことをするだろうか? 私たちが隣人に話し、人々に言うことができるほど確信しているのではないかと思います。「さあ、私がしたことを私に言った人に会いに来てください。これは救世主ではありませんか?」それでは、もしそれを言うことができれば、「本当にこれは救世主です。彼らが話しているのはこの聖霊であり、世界は狂信と呼んでいます。それは同じ救世主であることが証明されました! 同じしるし、同じ驚異、同じ力、同じ解放で。」そのように言えるのかしら。それはあなたが得ることができるすべての爆弾シェルターよりも多くの保護になるでしょう。そうです。それは魅惑的な経験になるでしょう。

20 ああ、彼らは皆確信していました。暗くなった頃だったに違いありません。そしてサタンは彼なしで彼らを一人で見ました。さて、

それは悪魔が望んでいることです、キリストなしで教会を見ることです。私はあなたの名前が何であるか、あなたの名前がどれほど金の文字で書かれているかは気にしません。「私たちは聖なる教会です。私たちはこれです。」それは聖なる教会ではありません。聖なる教会のようなものではありません。聖なる山、聖なる遺物、あるいは聖なる人々のようなものではありません。人々の聖霊が聖なる部分を作るのです! 聖霊です。

「ああ、彼は聖人だ」と言います。彼は聖人ではありません。それはその人の内におられる聖霊なのです。私はいつも「使徒の働き」というご整は常に違うと言って言います。それは使徒たちの業ではありません。彼らは男性でした。大きな勝利をもたらしたのは、使徒たちの内におられる聖霊の働きでした。

21 そしてサタンはキリストのいない小さな教会を見たとき、こう言いました。「これは私の機会です。これは私が私を冒瀆する方法を彼らに教える時です。」そして彼は息を吹きかけて海に嵐を吹き始めました。

そして、小さなボートは、おそらくそのガリラヤに沈むところだった。波はとても重かったので、ほとんど底に行きました。そして、おそらく、すべてのキラリと光る波と点滅するすべての稲妻の時間に、悪魔はそこで笑い、「彼らは彼なしで去ったので、私は今それらを手に入れました」と言うでしょう。

22 私はそのことについて一度言いました、そして誰かがその後私を訂正しました。「しかし、ブラナム兄弟、彼は彼らに彼なしで立ち去るように強制しました。」と言いました。

私は「はい、でも彼らはそうすることで間違ったことをしました」と言いました。私は言いました、「エリヤとエリシャ…それが類似であったとき、キリストと教会、エリシャは御霊の二重の部分を取りました。「私がするこれらのことをあなたはしなければならぬ、そしてこれよりもっと大きなことをしなければならぬ。」彼の上にあった聖霊が彼の上にあったマントが教会に落ちるとき。彼はただ一人の人だったので、教会は普遍的で、「わたしが父のもとに行くために、これ以上のことをしなければならぬ。」そしてエリシャは、預言者であることについて、今日の教会よりもそれについてもっと知っていました。

エリヤは彼らが一緒にいたとき、言いました、「あなたはここにいます。主は私を向こうに呼ばれました。私は預言者の学校に行きます。」

しかし、エリシャは、今日の教会のように、「主なる神が生きているので、私はあなたを離れるつもりはありません!」とすべきです。彼は心の中に目的を持っていて、彼の動機は確かに正しかったからです。

彼が預言者の学校に着いたとき、彼は言いました。主は私をヨルダンに呼ばれました。」

彼は、「主は生き、あなたの魂は決して死なないので、私はあなたを離れるつもりはありません!」と言いました。彼は彼を離れることができませんでした。彼は彼のすぐそばにとどまり、両目を彼に向け、彼を握っていた。

それが今日教会がしなければならないことです。何が来ても、何が起ころうとも、彼を握ってください! 教会が冷めたら、何が起ころうとも、神の変わらない手を握ってください! カルバリーを手に入れてそこにとどまりましょう! それが神から何かを得るための方法です。それを握ってください。悪魔にあなたを振り払わせないでください。

彼らの弟子たちは、「あなたが行くところ、私は行く」と言うでしょう。

23 ルツからナオミのように、モアブ人。「あなたの民を私のものにしましょう。あなたが死ぬところで、私は死ぬでしょう。あなたが埋葬されているところに、私を埋葬して下さい。あなたの神を、私の神とさせて下さい。私はあなたと一緒にいるつもりです。」それが彼女がボアズを勝ち取った方法です。それが教会がキリストを勝ち取った方法です。世界が何を言わなければならないかに関係なく、あなたが最深部に行ったと言って、あなたはこれ、あれ、または他のことをしたと言って、キリストと共にいてください! 彼を握ってください! それにとどまりなさい。

24 サタンはそれを見ました。私は彼が今日見ていると信じています。彼は私たちを祝福してくれました。そして、ああ、ペンテコストが最初に40年以上前に落ち始めたとき、私たちがどんな素晴らしい会議をしたか。しかし、ご存知のように、私たちはそのような構築プログラムに参加しました。学校、神学校、そして牧師のためのものを手に入れなければならなかったのに、彼らはより雄弁なスピーチをし、彼らに医者になるように教え、彼らを一般的な監督と医者にするでしょう神性、そしてこれらすべての偉大な有名人。サタンはそれをすべて見ました。そして今、海は問題を抱えています!

彼は教会が大きな建築プログラム、またはそのようなある種の素晴らしい大規模なプログラムに進んだのを見て、彼なしで去り、古典的ででんぶん質になりました。今日必要なのは昔ながらのリバイバルです! 再び教会に戻った聖霊の力。神は私たちがすべての教会でそれが必要であることを知っています。しかし、私たちは古典に行き、残りの教会、残りの教会のように行動したいのです。「あなたは独特の人々であり、王室の神権であり、聖なる国であり、分離されて呼ばれています。」神は私たちが再び聖霊と共に教会を必要としていることを知っています。たとえ私たちがしなければならなかったとしても....私たちが何をしなければならなかったとしても、ただ彼から離れないでください。彼と一緒にいてください。

25 時にはそれは多くのことを意味します。時々それはあなたに何かを要します。何か費用がかからないものは、持つ価値がありません。すべての素晴らしいものは支払われなければなりません。私たちが今日崇拝している理由、この感謝祭の日の宗教の自由、これは多くのアメリカ人、何百万人もの人々の血を犠牲にしました。それは何かの価値があります! そして、それが何かの価値があるなら、それは死ぬ価値があります。そして、私たちが持っているこの宗教、私たちを襲ったこのペンテコステ派の聖霊は、1900年後に復活したイエス・キリストを私たちに蘇らせ、私たちのすべての時間、努力、そして私たちが行うすべての価値があります。それは私たちにとってすべての価値があります。

「あなたは私のすべての慰めの流れです」とファニー・クロスビーは言いました。それとも、天国にいるのはあなただけですか? 優しい救い主よ、私を追い越さないでください。」確かに。私たちは彼に立ち返って彼を握る必要があります。

26 弟子たちはすべての希望がなくなったことを見ました。今日はちょうどその場所にいます。私たちの偉大で立派な百万ドルの国連、教会の国連、百万ドルの教会の建物などのすべてが、1つの小さな原子爆弾ですべてを一掃します。そうです。「しかし、ああ、私から買いに来てください」とイエスは言いました、「油、ワイン、金が火の中で試されました。」世が燃えているとき、私はその時に立つ何かが良いです。私は何かが良い: 時代の岩、私のために裂け目、私をあなたに隠させてください。あなたに隠れさせてください。

チャールズ・ウェスリーが歩いていて、嵐が来て、小鳥が彼の胸に飛んできた私は信じています。彼は曲のインスピレーションを得ようとしていました。そして彼はそれを自分の小さな小屋に持っていき、嵐が去るまでそれを持っていました。彼が外に出て、それを彼の指で握って、それが飛び去ったとき、彼はその歌を書きました:「時代の岩に私を隠して下さい」。

27 さて、彼が見たとき...彼らはそれを見たとき、サタンは彼の毒の息を吹き始めました。そして彼は彼らを動揺させ始めます。小さな船はもうすぐなくなりました。

そして今夜、私たちが人生の厳粛な本管を航海しているとき、私たちの小さな樹皮で疑問に思います。おそらくサタンがあなたの航海を混乱させ、あなたに癌を置き、あなたに世界の愛を与えます-あなたは神から離れました-あなたを混乱させますどこか。トラブルが発生しました。これまで生きるという希望はすべてなくなっています。しかし、ご存知のように、当時もそうでしたが、今もそうです。イエスは行き過ぎていませんでした。私は彼が田舎にあった最も高い丘を登ったと信じているので、彼は...あなたが高く行くほど、あなたはより遠くを見ることができます。彼は彼らを見ることができるよう丘の頂上に登りました。トラブルが起こっている間ずっと、彼はそこに座って彼らを見ていました。

28 そして、彼らがエルサレムの街で彼を殺し、借りた墓に彼を埋めたとき...しかし、イースターの朝、彼が出てきたとき、彼は登り始めました。彼は月、星を越えて、陛下の右手に高いところに座るまで登りました!「そして彼の目はスズメにあります、そして私は彼が私を見ているのを知っています」と詩人は言いました。

そして、預言者がこれらの終わりの日に日が来ると言ったとき、私はこの日が近づいているのを見ます、それは夜でも昼でもない、ただ悲惨なことです。しかし、彼は「夕方になると明るくなるだろう」と言いました。

さて、明かり....太陽が東に昇る。それは西に、s-u-n(太陽)が落ちます。そして、S-o-n(御子)も東の人々の東にやって来て、ペンテコステのリバイバルを輝かせました。彼の復活のしるしと不思議が彼らの中に現れました。彼がした仕事、彼らもしました。にヨハネによる福音書14:7で彼らに言った、私はそれがそうだと信じています、と彼は言いました。しばらくすると、世界は私をもう見るができなくなります、あなたがたは私を見るでしょう[「あなたがた」、教会、信者]。あなたがたは私に会うでしょう。」

彼は、世界の終わりまで、常に彼らと一緒にいることを約束しました。「私は決してあなたを離れたり、見捨てたりはしません。あなたがたは全世界に行き、福音を宣べ伝えなさい。」どこまで?「全世界。」誰に?「すべての生き物。これらのしるしは信じる者たちに従うでしょう。」彼は今も変わることはないキリストです。

29 それからその日が来る。ここルイジアナ州とアーカンソー州、全国の霧のように、過ぎ去った日、ある期間、悲惨な日がありました。太陽は見えませんが、太陽が光を与えていることはわかっています。私たちは宗派を作るのに十分な光を持っています。私たちは教会に加わるのに十分な光を持っています。私たちは彼を救い主として受け入れるのに十分な光を持っています。しかし、預言者は、最後の数日間、最後の数時間で太陽が輝くと言いました。「夕暮れに光があるようになるでしょう。」

さて、太陽が沈む。それは東洋の人々に上昇し、西洋の人々に設定されています。そして、東に輝いたのと同じ太陽が西に沈みます。それが東に昇ると、同じ太陽が西に沈みます。そして、私たちは終わりの日に生きています。同じ息子、同じS-o-n(太陽)、同じ聖霊の力が東洋の人々に落ちたのと同じように西洋の人々に降り注いでいる日が来たとき、同じことを示しています福音の光。神学でも、教会組織でも、参加していません。しかし、力! 復活と彼の癒しの力の証拠、そして終わりの日に彼が彼らの中にいたことのしるしと不思議。夕方になると明るくなります。私たちはここにいます。到着しました。

30 東はこれまでにやってきました。文明は東から西へとやって来ました。私たちは今西海岸にいます。さらに遠くに行くと、再び東に戻ります。私たちは終わりの時です。ボートは崩れています。文明は崩壊しつつあります。教会は壊れています。

何年も前に書かれたその歌は、「国家は崩壊し、イスラエルは目覚めています。[彼女は今や自分の国です。イスラエルは故郷にいる]預言者たちが予告したしるし。異邦人の日は数えられ、恐怖が邪魔されました。散らされた者よ、あなた自身に戻れ。」今は冷める時間ではありません。これはウォームアップの時間です! 今こそ祈りの集会の時です! 私たちはラオスの時代に入りつつあります。神に来る時、リバイバルの時です。

しばらく前にそこでライル兄弟に会ったとき、彼は「ブラナム兄弟、今ここでのすべての集会でリバイバルの兆しがあります」と言いました。神に感謝します。それが私たちが望んでいることです。ああ、主よ、今すぐ力を送ってください。リバイバルをしたいです。教会への参加ではなく、リバイバルです。私たちの中にあるものを復活させてください。

31 それらの弟子たち...彼らが犯したのと同じ過ちを犯さないようにしましょう。すべての希望がなくなった

間、彼らは彼らがもはやリバイバルを持つことはできないと思っていました、彼らがここにいる間、彼らは人生でイエスを見ることはもうないでしょう。しかし、最も暗い時間に、すべての希望がなくなったとき、彼は水の上を歩いて彼らのところに来ました。彼は今日私たちのところまで歩いて、水の上を歩いています。黙示録17:15には、「御使はまた、わたしに言った、「あなたの見た水、すなわち、淫婦のすわっている所は、あらゆる民族、群衆、国民、国語である。」と書かれています。

復活した神の御子であるイエス・キリストが、歩き、人々の間で働き、そこで行ったのと同じことをしているのを見ると、弟子たちなどがイエスを救世主だと認め、心を動かしました。心。しかし、彼らがその夜ガリラヤの海でしたことを間違えないようにしましょう。

彼らを助けることができる唯一のもの、彼らを救うことができる唯一のもの、彼らを救うことができる唯一のもの、彼らはそれを恐れて、それが不気味だと思いました。その通りです。同じ過ちを犯さないでください。もし彼がそうするなら、全能であることによって遍在している彼、今知っていて聞いている彼！もし彼が今夜だけ彼の民の間を歩くなら。もし彼が彼がしたことだけをするなら、私たちが説教しているこの福音は人工の神学ではなく、人工の理論ではなく、イエス・キリストが歩く復活の力であることがわかるでしょう。彼の民の間で。それを恐れなくてください。それがあなたを助けることができる唯一のものです。

32 人々が言うのを聞く時、「奇跡の時代は過ぎ去った。聖霊はかつてのようではない」信じてはならない。キリストは死からよみがえられました。彼は今夜生きています。私の祈りは、彼が今夜私たちの間を歩き、病人を演じて癒し、その時と同じことをして、彼が私たちと一緒にいること、彼が同じであることを私たちに示すことです。「恐れることはない。私である。」

ああ、言いなさい、「その人は強力な心を持っています。あの女性は……」そうではありません。それは心理学ではありません。これらの人々はすべて普通の人々です。そして、キリストがどれほど私に油を注がれたとしても、彼はそれを信じるためにあなたにも油を注がなければなりません。「彼自身の町で、彼らの不信仰のために彼ができなかった多くの奇跡。」彼は私に油を注ぐのと同じようにあなたに油を注がなければなりません。もし彼が今夜来て私たち全員に油を注ぐなら……ああ、それが私が見たいのです、教会の聖霊が人々に油を注ぐことです:キリスト。それから人々は言うでしょう....

33 パウロは言いました、偉大な聖パウロは言いました、「もしあなたの中に全員が異言で話し、誰も解釈しないなら、未学の人が入ってくると、未学の人が出て行って「あなたはみんな怒っている」と言うでしょう」、クレイジーで、すべてが異言で話して、誰も解釈することができません。しかし、「預言者がいて、預言者が心の秘密を知らせたら、彼らは倒れて『本当に神があなたと共におられる』と言うでしょう」と言いました。

預言者がそれを知っていたのは、常に神の民にあったからです。聖書はそこで言いました、神は言われました、「もしあなたの中に霊的または預言者である人がいるなら、私は主が彼に自分自身を知らせます。そして、彼の言うことは、もしそれが実現したら、彼の言うことを聞いてください。」それが、その日のユダヤ人が言い訳がない理由です。なぜなら、彼らはモーセが言ったことがイエス・キリストの中で起こるのを見たからです。イザヤが言ったこと、旧約聖書が言ったことは、イエス・キリストによって立証されました。そして彼は預言者でした、そして彼は真実を語りました、そして神は彼のしるしを示しました。しかし、もちろん、私たちはチャンスがなかったので、彼らが盲目にされなければならなかったことを知っています。しかし、彼らは私たちにチャンスがあるかもしれないと盲目にされていました。

34 ですから、切り株が神聖で、ブドウの木が接ぎ木されている場合は、歩き方をよく見てください。私たちは夜の子供にならないようにしましょう。一日歩きましょう。そして、もし聖霊が今夜来るならば、イエスを死からよみがえらせました…。彼は約束しました。しかし、あなたがたは私に会うでしょう。私[そして「私」は個人的な代名詞です]のために、私はあなたと一緒に、あなたの中にさえ、世の終わりまで[完成]するでしょう。私はあなたの中にさえ、世の終わりまであなたと共にいる。そして、私がすることはあなたもするでしょう。」それは約束ではありませんか？それは約束ですが、うまくいくでしょうか？それだけです。それがうまくいけば、すべてうまくいきます。もし彼が生きていることを証明できれば。そして、彼は彼が生きていることを証明することができます。もしあなたが彼にあなたの中でそれを証明させ、私が彼にそれを私に、あなたとあなたに、彼が生きていることを証明させるなら、彼は今夜、彼がしたように水の中で彼の民の間を歩いているのです。彼を恐れなくて、彼を信じましょう。祈りの言葉を言うために頭を下げましょう。

35 主よ、イエスを死からよみがえらせ、昨日も今日も永遠に同じことを宣言するために教会に彼を差し出した主よ、私たちは世界中で異教徒が集会に来るのを見てとても幸せです彼らの手に偶像があり、魔女の医者には彼のすべての呪文が彼らを投げようとしていて、彼が麻痺して立っていて、聖霊によって麻痺してい

るのを見えています。異教徒の先住民の崇拜者が偶像を地面で壊し、「神が私の神、権力の神となるように」と言っているのを見てください。あなたはエホバ、権力の神、奇跡の神です。

私たちの故郷では、主よ、学者や教師でさえも飢え渴いているのを見てとてもうれしく思います。ああ、あなたは言われました、「飢えと渴きをする人々は幸いです。彼らは満たされるからです。」そして今日、偉大な人たちが光が出ているのを見ていることを知るために。

神よ、今日、イスラエルが彼女の故郷である国、ダビデの古い六芒星が向こうに飛んでくるのを見てうれしいです。彼らは故郷で死ぬために二度と戻ってこないと言ってユダヤ人が戻ってきましたが、彼らは救世主に会いに来ました。

神よ、私たちは、私たちの日々が数えられていることを知っています。私たちはノアがエノクを見たのと同じように見えています、そしてエノクが来た直後に、裁きが地球を襲うことを知っていました。ユダヤ人の箱舟が再び準備されているのを見ると、翻訳が手元にあることがわかります。父よ、私たちは待っています。

36 そして、私たちは今夜、あなたが私たちに与えてくれたこの小さなグループで、彼らの手足の多くが痛むまでそこに立っていたことを祈ります。主よ、今夜あなたが彼らに報いることを祈ります。それらを祝福してください。病気で小さな子供をここに連れてきた女性と男性が、今すぐ落ち着いて、神の鎧全体が超自然的であることを知ってくださいますように。自然なことは何もありません。それはすべて超自然的です。したがって、クリスチャンになるには、超自然的なものを信じる必要があります。「信仰は、期待されるものの実体であり、見られないものの証拠である」からです。そして、神の鎧は愛、喜び、信仰、平和、辛抱強さ、善良さ、柔和さ、優しさ、忍耐、聖霊です。それらはすべて目に見えませんが、本物です。彼らは死なない。彼らは永遠に生きています。

私たちは、愛する人を腕に抱き、小さな子供たちを抱きしめ、絞ることができるまで、愛する人を愛していることを知っていますが、それでも私たちは満足を感じることはできません。私たちは自分の魂を彼らの魂に引き込みたいのです。私たちは地球が今日降りてきて、草が死に、木が死にかけているのを見て、私は思いました。「はい、主よ、私は死にかけています。そして全世界が死にかけているのです。」確かに、どこかに住んでいる世界が1つあります。今夜、私たちの羅針盤と錨を置いて、この地球の港から離れるときに出航して、約束を与えた彼に信仰を持って飛び去りましょう。

37 さて、父よ、今夜私に祈りの列を作るように頼まれました。人々はあなたが出て来て、私たちが今話した仕事をするのを見るかもしれません。あなたは言いました、「人が私を信じるなら、私がする仕事を彼もするでしょう。これらのしるしは信じる者たちに従うでしょう。」そして、これは弟子たちが、救世主がいることを知っていました、そしてそれが彼のしるしでした。そして、あなたは「ノアの時代...そしてロトの時代...」と言いました。そして、アブラハムの時代に、現代のビリー・グラハムがソドムに降りて説教したことを私たちは理解しています。福音と自然の教会であるロトを引き出しました。

しかし、その霊的な教会、アブラハム、サラ、彼らと一緒にいて超自然のしるしを示した人がいました。テントに背を向けたとき、彼は「あなたの妻サラはどこにいますか?」と言いました。彼には妻がいることをどうやって知ったのですか? 彼は見知らぬ人だと言った。「あなたの後ろのテントの中で」と言いました。そして、彼は人生の時間に応じて彼を訪ねると彼に言いました。そして、テントの中でサラは心の中で笑いました。そして天使は、「なぜ彼女は笑ったのか?」と言いました。それは世界が燃える少し前の印だったので。

あなたは「その日と同じように、この日もそうなるでしょう」と言いました。神よ、あなたにはまだ天使がいます。そして、私たちは天使が人間の肉体に現れたことを理解しています。彼はアブラハムの前ですぐに姿を消し、アブラハムは彼を「エロヒム」と呼びました:神。

38 さて、主よ、今夜私たちの肉体に来て私たちに聖別し、あなたがソドムで示したのと同じしるしを示してください。この天使が自分自身を知らしめたのは、ロトの時代の火事でした。父よ、今夜彼を送ってください。私たちはあなたの聖霊に身をゆだねます。十字架にかけられる前と同じように、イエス様がしたことをしてくださいますように。そして、彼がクレオパスと他の弟子の前でそれをしたとき、彼が彼らを部屋に閉じ込めさせたとき、彼らが家に帰る途中で彼らは言いました、「彼が道に沿って私たちに話しかけたとき、私たちの心は私たちの中で燃えませんでしたか?」彼は十字架にかけられる前にしたようなことをしたので、彼らは彼が復活した主であることを知っていました。

さて、父よ、今夜私たちの間で、それらの弟子たちが今夜私たちが話していた小さな船で話していたの

と同じことをしてください。多くの人が通りを下り、「彼が道に沿って私たちに話しかけたとき、私たちの心は私たちの中で燃えていませんでしたか？」と言います。イエス様の御名によってお祈りします。アーメン。



www.messagehub.info

説教の語り手

ウィリアム・マリオン・ブラナム

"...第七の御使が吹き鳴らすラッパの音がする時には、神がその僕、預言者たちにお告げになったとおり、神の奥義は成就される。" 黙示録 10:7